

第13回 コーヒーサロン

ケニアのコーヒーと紅茶 :サステナブルな発展を目指して

日時：2008年12月5日(金) 14:00~17:15

会場：神戸市灘区岩屋南町4-40 石光商事(株) 2F 大会議室



「ケニアのコーヒーと紅茶」(通訳付き)
在日本 ケニア共和国特命全権大使
デニス N.O.アウォリ閣下



「グッドインサイドのケニア・コーヒー」
グッドインサイド 日本事務所代表
オルティス美由紀 氏



「ヒロコーヒーのサステナブル・
コーヒーへの取り組み」
(株) ヒロコーヒー 山本 光弘 氏



「ケニアの紅茶」
(株) セレクティール 関谷 正人 氏

見学 (13:30~13:45) (定員10名 無料) 農業検査などコーヒー / 紅茶の品質検査等
懇親会 (17:30~) (費用実費)
参加希望の方は事前にお申し込みください。

あなたの手にコーヒーが届くまでにどのような努力が重ねられたか知っていますか? 価格の変動が激しいはずのコーヒーがいつも同じ値段で買えることを不思議に思ったことはありませんか? コーヒーは私たちにとってとても身近な飲み物です。しかし、私たちは驚くほどコーヒーのことを知りません。たとえば、2001年から2003年にコーヒー価格が暴落していたとき、コーヒー生産者が貧困に喘いでいたことをどれだけの人知っていたのでしょうか。そして、その反動として何が起きているのかを、いつまでもおいしいコーヒーを楽しめる社会であるためには、発展途上国の生産者から私たち消費者に至るまでの一貫した流れが持続的に維持されなければなりません。そしてそれはコーヒーを正しく知ることが始まります。

今回のテーマは、ケニアのコーヒーと紅茶です。ケニアは、年間37万トンの茶を生産する世界第2位の紅茶生産国であり、輸出量では世界第1位を誇ります。コーヒーも、1893年から1世紀以上にわたり栽培されてきたという古い伝統を持っています。そのサステナブルな発展に向けての取り組みについてご紹介します。またケニア紅茶の実演試飲会を行ない、皆様にケニア紅茶を味わっていただきます。どうぞお気軽にお越しください。



参加費：無料 (懇親会のみ実費) 定員：100名

申し込み 事前にEメールまたは電話で下記までお申し込みください。

E-mail : coffee.salon.ioc@gmail.com または (電話)03-5841-5877(池本研究室)

会場：〒657-0856 神戸市灘区岩屋南町4-40 石光商事(株) 2F 大会議室 電話 078-861-7842

岩屋駅(阪神本線)より南に0.2km(徒歩3分) 灘駅(JR東海道本線)より南に0.4km(徒歩5分)

主催 : コーヒーサロン / 東京大学 東洋文化研究所 池本研究室